

議会だより

October
2016

10

かどがわ

No.148



長生きしてね

宮ヶ原地区 長寿を祝う会にて

- ・ 27年度決算 2～3P
- ・ 一般質問 10人が登壇 5P
- ・ 条例改正(町長・副町長の給与減額) 14P

平成28年 第3回定例会

平成28年第3回定例会は、9月6日から21日までの16日間開かれました。
今議会において、諸般の報告、委員長報告が行われ、選任同意1件、任命同意3件、条例制定2件、条例改正4件、条例廃止1件、補正予算4件、決算認定6件、剰余金処分1件、議員発議1件、契約1件の計24件を一部委員会に付託して、慎重に審議し、討論、採決を行い、すべての案件について原案通り可決・承認を致しました。

一般質問では、9月7日、8日の2日間で10人（19問）の議員が登壇し、町政について論戦を行いました。

一般会計 歳入・歳出 平成27年度決算

決算認定 賛成多数

（千円未満は切捨）

予算規模		決算額	
当初予算	73億1800万円	歳入	84億3206万6千円
国庫補助などの補正	7億1860万7千円	歳出	81億9712万5千円
最終予算	80億3660万7千円	差引額	2億3494万1千円

※前年度比3.3%の増額予算

実質収支額（上記差引額から翌年度繰越財源4707万6千円を差し引いた額）

1億8786万6千円の黒字 実質収支比率4.1%

・自主財源	32.1%（27億1086万5千円）	前年度36.9%
・依存財源	67.9%（57億2129万2千円）	前年度63.1%

（28年度への主な繰越事業）
庁舎情報ネットワーク事業、スマートインター事業、魅力発掘PJ事業、下水路事業、トビノキ橋架替事業、心の杜マイクロバス購入事業など

特別会計・水道会計 全員賛成

（千円未満は切捨）

会計名	歳入	歳出	※執行率
国民健康保険事業	33億4619万3千円	30億5899万5千円	92.4%
後期高齢者医療	4億1639万7千円	4億1375万5千円	99.0%
介護保険事業	15億1234万3千円	14億5050万2千円	90.7%
水道事業	3億2852万5千円	2億8888万9千円	91.1%
簡易水道事業	1180万1千円	1033万5千円	84.8%

※執行率は、支出済額（歳出）を予算現額で割ったもの

まちづくり推進課
心の杜の歳入増、歳出減の要因は。
歳入増は、研修室、体育館、入浴利用者の増、歳出減は、前年度駐車場舗装が終了したため。
心の杜は赤字額が大きい。収支を分かりやすくすべき。



防災行政無線室

まちづくり推進課
テレビショッピング事業の内容は。
27年度からの新規事業で内訳は、システムの構築費、維持費、番組制作費、その他諸経費等で、総事業費は2410万円。5種類の商品を販売し、総売上数259品であった。

まちづくり推進課
建設課
住宅リフォーム事業の工事費総額は、約1億475万円で、補助金が900万円。経済効果は10倍程か。
補助券の売上が900万円で、それだけの経済効果があったと言える。
道路路維持補修事業の件数は。
契約件数17件で、舗装補修が54箇所。
なお、当初予算では不足したので、追加補正して対応した。



卓球バレー（梅の木地区）

社会教育課
学校支援地域本部事業の現状は。
少子高齢化の問題、医療費等社会福祉費の上昇など、問題が山積する中で、世代間、業種間、また地域との連携を図りながら一層の強力な施策遂行を進めるべき。



AKBレシピコンテスト用試食品作製風景

総務課
図デジタル防災行政無線の今後のメンテナンス費用は。
平成28年度は無償、29年度以降に年間360万円、他5年毎の免許更新費用、蓄電池の交換費用など。
図防犯灯のLED化の進捗状況は。
町管理324基中22基（6.8%）。

図前年度と比較できるような資料を検討。
図ふるさと納税返礼品の拡充は。
図返礼品を町内から公募予定。
まとめ
27年度は、デジタル防災行政無線整備、中央公民館耐震改修事業、門川町「人口ビジョン」・「総合戦略」の策定事業など実施。スマートインターチェンジ整備も順調に進んでいる。
財政面では自主財源比率は32.1%で、依然厳しい状況である。財政健全化に努め、住民福祉の向上に努力されることを望む。

農林水産課
図プロイラー農家から発生する臭いは、まだ完全に解決されていないが。
図県と合同で臭気調査をしている。養鶏農家には、臭気対策を講じるようお願いをしており、臭いを抑える飼料の導入や排気設備の改善に努めてもらっている。
図マダガスカル種苗供給事業で、ヨコワの採取量の状況は。
平成26年度が1885尾、27年度が1941尾、28年度は2516尾で、年ごとに変動がある。

図乙島キャンプ場の利用状況は。
27年度は天候にも恵まれ、約350人の利用があった。
環境水道課
図有収率は、80.25%で、延岡・日向両市と比べると低いが、改善策は。
図大きなものは漏水によるもので、老朽管の更新を継続的に実施していく必要がある。

福祉課
図宅配サービスの今後の見通しは。
図社協の調理職員が退職し、少なくなったため、できなくなった。28年度から、調理は町内業者に委託し、配達・安否確認はシルバー人材センター、社協の職員でやっている。
教育総務課
図奨学金過年度分の返還率が低いのは。
図催促は文書等で行い、23年度からは口座振替をお願いしている。

町民課
図27年度健康相談回数の減少の原因は。
図家庭で血圧計を持っている方が多いので、今は地区で血圧測定等をしなくなった。
まとめ
図ボランティア数、活動実績も横ばいの中で、中学校数学支援は定着している。
図図書貸出し数は。
図横ばいか減少傾向だ。メディア等の発達も要因ではないか。

町政を問う

一般質問 10人が登壇！

一般質問は議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育委員長などの方針を問うものです。



投票率アップの方策は

黒木 裕

町長 従来の取り組みを向上させる

教育長 これまで以上に主権者教育が必要になる。主に社会科で政治や選挙についての知識を身につけさせ、さらに町の将来について考える学習を行っている。

町長 広報車による広報、公民館等へのポスター掲示、防災行政無線の活用、本町独自の啓発チラシの配布、役場庁舎での懸垂幕の掲示、町広報並びにホームページへの記事掲載などを行っている。今回は選挙権年齢引き下げ後の初めての選挙だったので門川高校への出前講座など諸々の対策を講じた。

選挙のたびに問題になる投票率について町独自の対応策、並びに小中学校の取り組みは、

職員の不祥事 町前回の反省が活かされていないのでは。

町長 全容がまだ説明されていないが、再発防止策の案をもとに、今後チェック体制の見直しに努めるなど、ソフトとハードの整備を図っていく。

スポーツ施設の充実 町内スポーツ施設の充実を図り、様々な大会の練習場誘致、または大会誘致を考えては。



門川海浜総合公園野球場

町長 それぞれの誘致が出来た場合、本町のスポーツの実態から考えると、多くの競技者にとって刺激になるとともに、競技力の向上が期待できる。しかし、誘致については、それぞれの競技団体の公認施設でなければならぬものや、会場数など条件をクリアするために大規模な改修をしなければならぬ。今後、長期財政計画への反映と協議、公園長寿命化計画との整合性などを含めて検討する。

平成28年度 補正予算

歳入歳出それぞれ1億2112万5千円を追加し、予算総額78億281万1千円。

一般会計

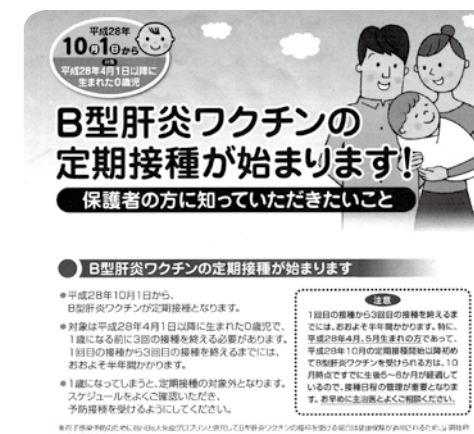
歳入	
主なもの	地方交付税……………2424万4千円 追加
	国庫支出金……………517万9千円 追加
	県支出金……………2538万4千円 追加
	繰入金……………6794万2千円 減額
	町債……………1802万4千円 減額

歳出	
主な事業	Web口座振替サービス
	B型肝炎予防接種事業
	森林整備支援事業など
(千円未満切り捨て)	

主な事業



福祉施設スプリンクラー設置事業



B型肝炎ワクチンの定期接種が始まります



林道(作業道)舗装事業

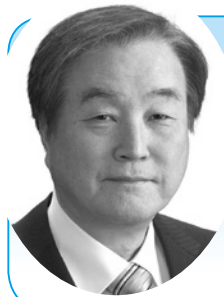


鹿対策防護柵

特別会計

(歳入・歳出をそれぞれ補正)	
国民健康保険事業	……………1億9729万3千円 追加
後期高齢者医療	……………561万4千円 追加
介護保険事業	……………9087万9千円 追加

総額	
	33億373万円
	4億2057万1千円
	16億6351万8千円



まちづくり推進課の取り組みと課題は

岩佐 祐一

町長 町民に事業への参画、参加の周知を図る

町長 交付金等を活用し、東九州小学生ソフトボール大会、マルシェ、サップ・メガサップ体験等の実施。宮崎大学と門川湾の魚の調査研究を行いその結果を図鑑にまとめ、併せて食につなげていく計画。

ふるさと納税では、寄付者の利便性を図る為、インターネットでの申し込み・寄付・クレジット決済に対応した。

観光PR事業として、かどつぴー・がわつぴーグッズの充実等や広域テレビショッピング

町長 町民に事業への参画、参加の周知を図る

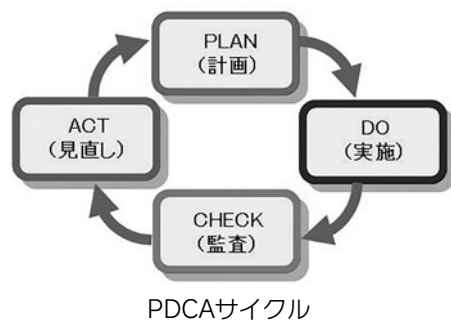
町長 地域づくり、ふるさと納税、広域連携、地方創生、企業誘致、観光・商工事業に取り組んでいる。

町長 町民に事業への参画、参加の周知を図る



町長 町民に事業への参画、参加の周知を図る

町長 町民に事業への参画、参加の周知を図る

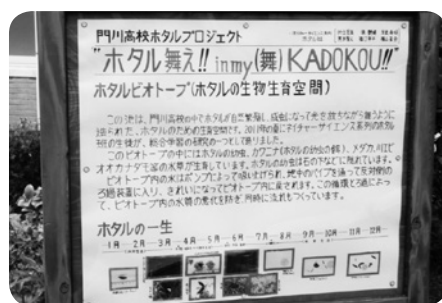


町長 町民に事業への参画、参加の周知を図る

町長 町民に事業への参画、参加の周知を図る

町長 町民に事業への参画、参加の周知を図る

町長 町民に事業への参画、参加の周知を図る



西門川 若い世代の定住策を

神崎千香子

町長 可能性を模索する



町長 町民に事業への参画、参加の周知を図る

町長 町民に事業への参画、参加の周知を図る



西門川上井野区 敬老会

町長 町民に事業への参画、参加の周知を図る

町長 町民に事業への参画、参加の周知を図る

町長 町民に事業への参画、参加の周知を図る

町長 町民に事業への参画、参加の周知を図る

町長 町民に事業への参画、参加の周知を図る

町長 町民に事業への参画、参加の周知を図る



町長 町民に事業への参画、参加の周知を図る

町長 町民に事業への参画、参加の周知を図る

町長 町民に事業への参画、参加の周知を図る

町長 町民に事業への参画、参加の周知を図る

町長 町民に事業への参画、参加の周知を図る

町長 町民に事業への参画、参加の周知を図る

町長 町民に事業への参画、参加の周知を図る



まちづくり推進は

米良 格

町長 住民参加での事業推進を図っていく

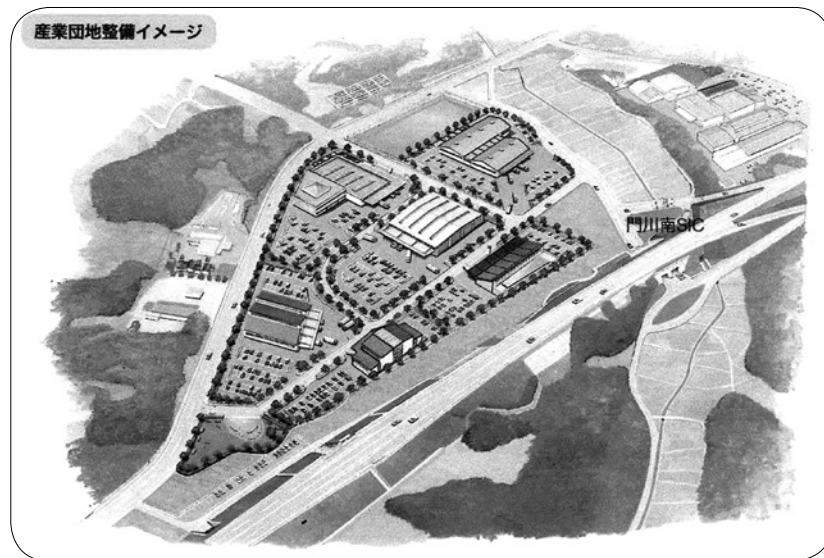
町長 まちづくり推進課の企画・創生部門と、商工・観光部門において、事業推進をはかる。『総合戦略』については、作業部会へ町民の方々に参加していただき、意見集約を行っていく。

町長 まちづくり推進の方向性は。



町長 町内各自治会、地区の活性化委員会、各種団体との連携は。

まちづくり推進課長 自治会との連携は欠かせない。委員会での意見聴取、団体の組織化を図っていく。地区独自の活動に、助成事業を活用し、当然、地区との連携に努めていきたい。



産業団地整備イメージ

町長・町民課長 町広報誌や地区回覧板による情報提供、ホームページ掲載により周知徹底に努める。

マダニの感染症

町内でのマダニ感染症に対する、町としての対策は。



町長・建設課長 産業団地構想 町本都市計画マスタープランの、産業拠点の形成（産業団地の整備）に、何か進展はあったか。

町長・建設課長 スマートインターから500メートルの範囲で、約14ヘクタールを第一候補地とし、今年度、この候補地を整備する場合の、調査・測量などの作業項目、許可関連の検討をしている。



食品ロス削減への取り組みを

菊地 稿治

町長 今後も、削減を含めた食育に取り組む

町長 家庭で出る食品ロスには、使い切れずに残ってしまった野菜も多くあると考える。そのような使い残しが出

この食品ロス削減を進めるためには関連する業界だけでなく、地域や学校、家庭の取り組みが欠かせない。私たち一人一人が関心を持ち、身近なところから取り組まなければならないと考えるが、町としてどのように取り組むのか伺う。

町長 食べ残しや賞味期限切れなどにより廃棄された結果であるが、外食産業だけが発生源ではない。食品ロスの半分は家庭から出ているのが実情だ（年間312万トン）。この食品ロス削減を進めるためには関連する業界だけでなく、地域や学校、家庭の取り組みが欠かせない。私たち一人一人が関心を持ち、身近なところから取り組まなければならないと考えるが、町としてどのように取り組むのか伺う。



町長 次に、児童・生徒への指導については、家庭科の授業や給食時間等で、食べ物への感謝、生産者や調理してくれた方への感謝等について指導を行うとともに、残さず食べることを指導している。

町長 近年、各地で「読書通帳」を導入する動きが見え始めている。読書通帳は、図書館で借りた本の記録を利用者自身の手で、読書通帳機に通帳を入れ、貸し出し履歴として記録できるものであり、今まで読んだ本、これから読む本が読書履歴として目に見える形で手元に残る事で読書意欲を高めるものである。本町でも「読書通帳」を導入し、町民や児童、生徒の読書意欲を高めたい。

町長 また、保護者に対しては、学校が毎月発行している「食育だより」等を通して、食の重要性、食品の選択、感謝の心などを掲載し、家庭でも取り組めるよう啓発を行っている。今後とも食の大切さや必要性、食品ロス削減を含めた食育に継続して取り組んでいく。

読書通帳の導入



読書通帳機



町長 本町では、現在読ませたい本を紹介する「門川の子どもたちに読ませたい図書100冊」の選定や家庭での読書を推進する親子読書の取り組みを行っている。更に読書意欲を高める取り組みとして読んだ本の記録を行う「読書カード」の作成や、た

町長 また、町立図書館の持つ機能を十分に発揮するために、不断の努力で資料及び施設の利便性を図っている。これらの取り組みが中長期的に町民や児童生徒の読書意欲の向上につながるよう、更に充実させて継続し、定着を図っていくとともに「読書通帳」導入事例や他の手法についても調査、研究を進めていく。



情報の共有は

内山田善信

町長

町広報やホームページを創意工夫し 分かりやすく公表する

町長 現在は、予算、決算及び主な事業、基金と町債の状況、町民一人当たりの歳出のつかいみちなど行政用語の解説や、グラフ、表を用いて町民に分かりやすく、また、決算の執行

間まち、ひと、しごと創生法の施行により、本町も「創生本部」を立ち上げ、策定期間5年間で門川版「人口ビジョン」と「総合戦略」策定が進行中です。役場の職員と、一般公募による町民とによって構成された、この作業部会によって、これからの門川町の町づくりについて話し合われている。町民の参加は必須で、特に行政と町民の皆さんとの情報の共有は欠かせないものとだと考える。そこで、私は町民向けの「分かりやすい予算書」の作成と配布を提案する。



作業部会

町長 「分かりやすい予算書」の発行は、町民の皆さんのためだけではなく、町民の皆さんからの要望、苦情に懸命に応えようと努力している、職員の皆さんの

状況についても、町広報及びホームページで公表及び周知に努めている。町民の皆さんから「町民税や国保の保険料はなんでこんな高いの？」とか「役場は何をしよつか全然わからん」というご意見をよくお聞きします。これは、「事業予算や内容について、十分に公表している。」と思っている行政側と、「役場の仕事内容が伝わってこない」町民の皆さんとのギャップが、不満や不信感となって表れているものです。そこは行政として看過してはならない問題だと思っています。

町長 「町民税や国保の保険料はなんでこんな高いの？」とか「役場は何をしよつか全然わからん」というご意見をよくお聞きします。これは、「事業予算や内容について、十分に公表している。」と思っている行政側と、「役場の仕事内容が伝わってこない」町民の皆さんとのギャップが、不満や不信感となって表れているものです。そこは行政として看過してはならない問題だと思っています。

いの
とたし
つりと
も知こ仕

2016



平成28年度版
二セコ町予算説明書

町長 町広報誌などで公表するときは、より分かりやすく公表するよう今後も職員に指示していく。

町づくり基本条例

町長 本町では、日本国憲法や地方自治法などの法律の範囲内で、171の条例を個別に制定している。まちづくりへの住民参加については、個々が意識を持ち、町民の方々の自由な発想・行動を保障することに留意し取り組んでいきたい。

町長 町民の皆さんから「町民税や国保の保険料はなんでこんな高いの？」とか「役場は何をしよつか全然わからん」というご意見をよくお聞きします。これは、「事業予算や内容について、十分に公表している。」と思っている行政側と、「役場の仕事内容が伝わってこない」町民の皆さんとのギャップが、不満や不信感となって表れているものです。そこは行政として看過してはならない問題だと思っています。

町長 町民の皆さんから「町民税や国保の保険料はなんでこんな高いの？」とか「役場は何をしよつか全然わからん」というご意見をよくお聞きします。これは、「事業予算や内容について、十分に公表している。」と思っている行政側と、「役場の仕事内容が伝わってこない」町民の皆さんとのギャップが、不満や不信感となって表れているものです。そこは行政として看過してはならない問題だと思っています。

避難タワーの設置は

小林 芳彦

町長

一時避難場所は限界距離の範囲内にある



長江避難タワー(日向市)



長浜地区避難タワー(延岡市)

町長 本町における「津波避難困難地域」に必要となる津波避難タワーの考えは、総務省消防庁が平成25年3月に作成した「津波避難対策マニュアル」の中で、避難できる限界距離を「最長でも500メートル程度を目安とする」とあり、本町でもこの数値を用いている。町内には、町や自主防災組織が定めた一時避難場所が68箇所あり、距離目安である500

メートルの円は幾重にも重なり合う状況で、地域住民の命が助かる場所は存在しうると考えている。大津波警報が発令された場合に備え、命の助かる一時避難場所まで素早く行動がとれるように、毎年5月の町一斉避難訓練も引き続き行い、自助や共助の活動を促進することにより、より多くの命が助かる方策を今後とも講じていく。

町長 ビジネスホテルの誘致については、地域状況（人口・産業・観光・ビジネス他）を踏まえ、稼働率等経営上総合的判断の上、経営者が建設の有無を決定するものとする。併せて、本町は近隣の日向市・延岡市との距離的にも近く、経済同一地域から宿泊については、日向

宿泊施設の充実

町長 町民の皆さんから「町民税や国保の保険料はなんでこんな高いの？」とか「役場は何をしよつか全然わからん」というご意見をよくお聞きします。これは、「事業予算や内容について、十分に公表している。」と思っている行政側と、「役場の仕事内容が伝わってこない」町民の皆さんとのギャップが、不満や不信感となって表れているものです。そこは行政として看過してはならない問題だと思っています。

町長 町民の皆さんから「町民税や国保の保険料はなんでこんな高いの？」とか「役場は何をしよつか全然わからん」というご意見をよくお聞きします。これは、「事業予算や内容について、十分に公表している。」と思っている行政側と、「役場の仕事内容が伝わってこない」町民の皆さんとのギャップが、不満や不信感となって表れているものです。そこは行政として看過してはならない問題だと思っています。





高齢者にやさしいまちづくり

米良 昭平

町長 子、若者の互助精神に期待



健康教室

町長 閭高齢者にとって、自分の体力を維持し、病をいやすには、様々な人にお世話になることになる。高齢者に「生きがいのある」と思える町とは。

町民課長 特別な手立てではなく、日ごろからの運動と健診を活用してほしい。また、かかりつけ医を持つことも、その一助になるのでは。

福祉課長

介護予防事業として地域の公民館などでサロンを行っている。是非役立ててほしい。



各種計画策定に住民参加を

森川 春夫

町長 広く、初期段階から求めたい

町長 閭保全活動の状況、成果と今後。庵川の干潟では、アマモやコアマモの海草のほか、貝類120種、甲殻類86種、魚類などの生物が確認され、中

町長 町としてもその方向で考えている。昨年のまちづくり作業部会の実績を見ると、町政に参加したいという機運ができてくつあると感じている。

町長 閭町が各種の計画を策定する際は、特に住民が関わるものについては、計画立案の初期から住民に参加を求めたいと思う。



庵川東海岸

町長 両漁協の青壮年部を中心に活動に取り組んでいる。区域内では、下草等が増加し、少しずつ効果はでてきており、活動を継続していく事が、必要不可欠と思われる。

町長 には希少種も含まれているようだが、この干潟の保全について、取り組む考えは。

ゴルフ場の今後は

水永 正継

町長 慎重に協議を進めたい



町長 閭庵川地区にあるゴルフ場は、その後経営者がかわり、休業状態も続き、最近では、太陽光発電の建設が持ち上がっている。ゴルフ場建設当初から現在に至る事業経営者の変遷は。

町長 このゴルフ場は平成9年4月西武グループにより建設され「宮崎日向ゴルフコース」として「(株)プリンスホテル」により経営されていた。平成20年5月韓国の会社売却され「ジェイズカントリークラブ」になり、平成28年3月には株式を「(株)TTS企画」が取得し、「TTS門川ゴルフ倶楽部」としてゴルフ場を経営している。

町長 閭経営者変遷の理由は。

町長 「宮崎日向ゴルフコース」については、小林や鹿児島ゴルフ場も手放しており、グループ全

体の事業見直しがされたと聞いている。「ジェイズカントリークラブ日向コース」については、ゴルフコースの芝生の状態が悪くなり、経営できない期間が続いたことから経営を圧迫していったようである。

町長 閭今後の成り行きは。

町長 今年6月メガソーラーの設置を検討しているとの情報が入った。大規模土地開発、林地開発等の諸条件も検討する必要がある。今後慎重に協議を進めたい。

町長 閭経営者の事業に対し、町として配慮しておくべきことは。

町長 このゴルフ場は、門川町の自然を守りながら生かしていくという基本理念によって守られてきた。公害防止協定書等の水質管理義務等が厳しくたわれて



TTS門川ゴルフ倶楽部

いる。経営者が変わってもその理念に従った配慮が求められる。今後相談があった場合は、県をはじめ協定締結者である延岡市と協議等を行っていききたい。

障がい者 美容サービス

町長 閭日向市は、美容師資格者が利用者宅や施設等を訪問し、散髪や洗髪等を行う「日向市中心身障がい者等美容サービス事業」にすでに取り組み、事業享受者の生活をサポートし、利用者到大変喜ばれている。今後高齢化時代を迎

町長 今後高齢化が進み、外出がままならない方の増加が予想される中、美容および理容業者が自宅を訪問して行うサービスのニーズは高まっていくと思われる。本町においては障がい者や高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるように、福祉政策に取り組んでいる。そのような中、町の財政状況や今後の社会情勢等を考慮すると、寝たきりの方のみの美容や理容料金の一部に公金を当てることは難しいと考えている。

町長 今後はサービスを受けた場合は本人負担を原則としながら組合と派遣のあり方等について検討を行って行きたい。

松寿園跡の環境整備

町長 閭元老人ホーム「松寿園」の周りは樹木で覆われているが、民家に対する日当たりの問題などが生じている。津波等の緊急避難路整備も兼ねて、環境整備を行ってはどうか。



中央が平城近隣公園のある山

町長 元「松寿園」周辺の町有地の樹木については平城近隣公園の防風林的な役割も果たしている。現在のところ伐採する予定はない。津波等の緊急避難経路については上町、本町は愛宕山への避難が中心となっている。

議長副議長選挙 立候補制決定

議長副議長選挙立候補制等検討特別委員会において、議長副議長の立候補制の導入について審議・検討し、全員協議会にて決定致しました。

立候補者に議会運営に係る所信および抱負を表明する機会を設け、議会としてその選出過程を明らかにし、町民に分かりやすい開かれた議会運営を行うことを目的としています。

次の構成替え時期より運用します。

「議会報告会」を行います。
いずれも午後7時からです！

11/15(火) 中尾公民館
11/16(水) 西門川活性化センター
11/18(金) 西米町公民館

被災状況調査



被災状況の説明を受ける(西門川小・中学校)



三ヶ瀬地区の被災状況

台風16号により被災されました方々に心よりお見舞い申し上げます。

議案	米良	岩佐	森川	菊地	請関	安藤	黒木	水永	小林	内山田	神崎千香子	米良	森	安田
(全員賛成の議案は除きます。)	格	祐一	春夫	稿治	義人	福松	裕	正継	芳彦	善信	香子	昭平	誠一	茂明
町長等の給与および旅費に関する条例の一部改正	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	－
農業委員会の選挙による委員の定数条例を廃止	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	－
農業委員会の委員の定数条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	－
農地利用最適化推進委員の定数条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	－
27年度一般会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	－

人事案件

固定資産評価審査委員会委員の選任

現委員が本年12月11日で任期満了となるので、次期委員の選任について、議会に同意を求めるもの。

次期委員(再任)

本田和己氏(三ヶ瀬在住)
(同意・全員賛成)

教育委員会委員の任命

現委員3人が、本年9月30日で任期満了となるので、次期委員の任命について、議会に同意を求めるもの。

次期委員(再任)

久保廣良氏(東栄町在住)
黒木昌代氏(上井野在住)
次期委員(新任)
金丸 眞氏(梅ノ木在住)
(3人とも同意・全員賛成)

条例の改正

町長等の給与および旅費に関する条例の一部改正

職員が起こした不祥事に関して、管理監督すべき立場にあった町長および副町長の給与を、3ヶ月間それぞれ30%および20%減額するもの。

(可決・賛成多数)

町税条例等の一部改正

平成28年度税制改正に基づき、一部を改正するもの。

その主な内容は、

①個人町民税および法人町民税の延滞金の計算の基礎となる期間から、修正申告等がされた場合、一定期間を控除する。②消費税が増税されることを見据えて、法人町民税の法人税割の税率を3・7%引き下げること。③消費税が増税されることを見据えて、自動車取得税が廃止されることに伴い、軽自動車税の環境性能割の創設と従来の軽自動車税を種別割に変更すること。また、28年度実施したグリーン化特例を1年間延長すること。④個人町民税で、特例適用利子等または特例適用配当等を有する者に対し、特例適用利子等の額または特例適用配当等の額に係る所得を分離課税すること。

(可決・全員賛成)

国民健康保険条例の一部改正

個人町民税で、分離課税される特例適用利子等および特例適用配当等の額を、国民健康保険税の

所得するもの。

(可決・賛成多数)

条例の廃止と制定

所得割額の算定および軽減判定に用いる総所得金額に含めること。

(可決・全員賛成)

非常勤特別職職員の報酬等に関する条例の一部改正

がんばる地域応援事業審査委員の活動経費を、謝金等で支出していたが、報酬として支出するための改正。

(可決・全員賛成)

農業委員会の選挙による委員の定数条例を廃止

農業委員会等に関する法律の改正により、公職選挙法に基づく選任および各種団体の推薦による選任方式から、公募・推薦による町長の議会同意の上での任命に変更されたことによる廃止。

(可決・賛成多数)

農業委員会の委員の定数条例制定

前出の農業委員の定数条例の廃止に伴い、新に農業委員の定数を定める条例。定数は10人。

(可決・賛成多数)

農地利用最適化推進委員の定数条例の制定

農業委員会等に関する法律の改正により、新に農地利用最適化推進委員を委嘱するため、その委員の定数を定める。定数は5人。

(可決・賛成多数)

意見書

地方財政の充実・強化を求める意見書

平成29年度の地方財政予算全体の安定確保にむけて、政府に対策を求める旨の、意見書を提出する。

(採択・全員賛成)

契約

海浜総合公園テニスコート改修工事請負契約

予定価格5千万円以上の請負契約で、議会の議決を求めるもの。

入札方法 7者の指名競争入札落札者 (株)スポーツテクノ和広

契約金額 4469万7960円

工事内容 人工芝生化改修工事

(可決・全員賛成)

地域の力特集

門川町ボランティア連絡協議会

本協議会は、平成7年に発足、現在会員数は、16団体、個人10人の446人で活動しています。
毎年県下一斉ボランティアの日に「クリーン作戦歩こう会」で向ヶ浜の清掃を行っています。

今年は、8月28日に環境ボランティア活動と健康増進の一環として会員間および一般参加者との交流、地域貢献活動を図ることを目的に行いました。会員、地元住民を含め100人の参加をいただき早朝7時より約1時間半の作業でした。お疲れ様でした。

本協議会では、ボランティアに興味のある方を募集しております。一緒にボランティアをしませんか。
(連絡先) 社会福祉協議会(63-7210) 担当 米良までお願いします。

(記:森)



議場に来てみらんね

9月議会には19の方に傍聴いただきました。
次回の定例会は12月です。
心よりお待ちしております。
お問い合わせ：議会事務局
TEL 63-1140(内線271)



向ヶ浜清掃

編集・後記

第3回定例会が開かれました。
27年度決算認定、補正予算等が
審議されました。

27年度決算は、実質収支、1
億8786万6千円の黒字決算
となりました。

また特別委員会で審議された、
議長、副議長選挙立候補制が決ま
り、来年の構成替えより実施しま
す。議会では、開かれた議会をめ
ざしこれからも取り組んでまいり
ます。

11月には、議会報告会を実施
します。多くの町民の参加をお
待ちしています。

(記:森)

議会広報編集特別委員会

委員長 森 誠一
副委員長 森川 春夫
委員 神崎千香子
委員 岩佐 祐一
委員 米良 格

■ 発行者／門川町議会議長 安田茂明

■ 編集／議会広報編集特別委員会

〒889-0696

宮崎県門川町本町1丁目1番地

TEL(0982) 63-1140

■ 印刷／安井株式会社

